

第7回グライコバイオロジクス研究会

日時：2016年10月25日（火） 13:55～17:40

場所：大阪大学銀杏会館（吹田キャンパス）

会場：<http://www.office.med.osaka-u.ac.jp/icho/icho-jp.html>

地図：<http://www.med.osaka-u.ac.jp/jpn/access/index.html>

プログラム

0. 13:55～13:56
「はじめに」
大阪大学生物工学国際交流センター 藤山 和仁 先生
1. 13:56～14:00
「開会のご挨拶」
グライコバイオロジクス研究会世話人代表 平林 淳 先生

特別講演

2. 14:00～14:45
「疾患糖鎖の解析から糖鎖治療開発へ」
大阪大学大学院医学系研究科 教授 三善 英知 先生

特別講演 2

3. 14:45～15:30
「膜結合型ムチン MUC1 による腫瘍悪性化機構」
京都産業大学総合生命科学部 教授 中田 博 先生

休憩（20分）

一般講演（発表 23分＋質疑応答 7分）

4. 15:30～16:00
「植物由来トリテルペノイドサポニンの構造と溶血作用について」
大阪大学大学院工学研究科 助教 福島 エリオデット 先生
5. 16:00～16:30
「フコシル化糖タンパク質合成に向けた高効率 1,2- α -L-フコシターゼの作出」
京都大学大学院生命科学研究科 助教 加藤 紀彦 先生
6. 16:30～17:00
「イメージング技術と質量分析技術を用いた糖鎖関連分子の機能解析に向けて」
大阪大学大学院理学研究科 准教授 樺山 一哉 先生
7. 17:00～17:30
「糖鎖の産業利用への挑戦」
株式会社糖鎖工学研究所 代表取締役社長 朝井 洋明 先生

8. 17:30~17:40

「酵母での Core3 型糖タンパク質の生産」
産業技術総合研究所 千葉 靖典 先生

懇親会 (17:50~ 銀杏会館内レストランミネルバにて 会費 3500 円)

今回もオープンディスカッションとし、どなたでも参加可能とします。

参加を希望される方は、所属、名前、連絡先(メールアドレス)、懇親会の参加の有無を下記の連絡先までメールにてご連絡ください。なお、お預かりしました個人情報は本研究会に関わる目的のみに使用し、他の目的への使用、第三者への提供は致しません。

連絡先: グライコバイオロジクス研究会事務局 千葉 (y-chiba@aist.go.jp)

(件名は、[グライコバイオロジクス研究会参加申込] として下さい)

締切: 10 月 19 日(水)

世話役 藤山和仁 (大阪大学生物工学国際交流センター)
fujiyama@icb.osaka-u.ac.jp